診調組 D－3（別紙3）
23. 5. 30

DPC算定対象外とされている一般病棟・療養病棟に係る入院基本料・特定入院料

病棟種別	入院基本料・特定入院料等	病棟・病室の性質の概要	看護配置
療養	A101療養病棟入院基本料	主として長期にわたり療養を必要とする患者を入院させる病棟	20対1、25対1
一般	A106 障害者施設等入院基本料	重度の肢体不自由児（者）、脊髄損傷等の重度障害者、重度の意識障害者、筋ジストロフィー患者、難病患者等を概ね7割以上入院させている病棟	7対1、10対1、13対1、15対1
一般	A306 特殊疾患入院医療管理料	入院患者の概ね8割以上が脊髄損傷等の重度障害者、重度の意識障害者、筋ジストロフィー患者又は神経難病患者である病棟	20対1
一般・療養	A308 回復期リハビリテーション病棟入院料	脳血管疾患又は大腿骨頸部骨折等の患者に対して、ADL能力の向上による寝たきりの防止と家庭復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行うための病棟	15対1
一般	A308-2　1 亜急性期入院医療管理料1	急性期治療を経過した患者、在宅・介護施設等からの患者であって症状の急性増悪した患者等に対して、在宅復帰支援機能を有し、効率的かつ密度の高い医療を提供する病室	13対1
一般	A308-2　2 亜急性期入院医療管理料2	急性期治療を経過した患者に対して安定化を図り、在宅復帰支援機能を有し、効率的かつ密度の高い医療を提供する病室	13対1
一般	A309 1 特殊疾患病棟入院料1	入院患者の概ね8割以上が脊髄損傷等の重度障害者、重度の意識障害者、筋ジストロフィー患者又は神経難病患者である病棟	20対1
一般	A309 2 特殊疾患病棟入院料2	入院患者の概ね8割以上が重度の肢体不自由児（者）などの重度の障害者（特殊疾患病棟入院料1に該当する患者を除く）である病棟	20対1
一般	A310 緩和ケア病棟入院料	主として苦痛の緩和を必要とする悪性腫瘍及び後天性免疫不全症候群の患者を入院させ、緩和ケアを行うと共に、外来や在宅への円滑な移行を支援する病棟	7対1